



ボールはともだち♪さむさをふっとばせ!
(伊予幼稚園・うえの保育所合同サッカー大会 令和2年12月16日)

いよ

令和3年冬号 議会だより

12月定例会

[特集]あの工事どうなった?
工事の進捗状況をお知らせします! 2

[常任委員会報告]秦皇山・栗の里公園の遊具整備
国の安全基準を満たした適切な管理を 4

一般質問 10人が市政を問う 6

[きらきら・人 い〜よ②]
ファミリーミュージカル「ミンナ愛顔」主演
将来は大きな舞台に立ちたい! 18

No.63 2021年2月1日 発行

編集/議会広報調査特別委員会

Point!

意外と知られていませんが、夜はライトアップされて夜景スポットになっています。



令和2年3月に完成した「南伊予駅」

南伊予駅には、連日、鉄道ファンが訪れており、今後の周辺整備などが期待されます。



もりかわ委員

伊予市役所



令和2年4月に完成した「いよ未来こども園(旧からたち幼稚園)」

当初は、園内に「児童館あすなる」を建設予定のことでしたが、現在、規模・予算の問題とコロナ禍の影響も重なり、慎重に協議を重ねています。



かわぐち委員長

施設の場所が分かりづらかったため、案内表示板が国道に設置されました！



むかい委員

国道56号松山方面(反対側の南予方面にも設置)と施設の立体駐車場入口前に設置されました。



令和2年3月に完成した「IYO夢みらい館」立体駐車場

Point!

「集会室」は趣味や会合、サークル活動など、どなたでも利用できます！

中山地域事務所



令和2年9月に完成した「中山コミュニティセンター(旧なかやま農業総合センター)」

Point!

ゲートは完全に停止しないと開かないので注意してください！



令和2年3月に完成した「中山スマートIC」



完成してもうすぐ1年が経過しますが、コロナ禍の影響もあり、当初の予想より、半分程度の利用率にとどまっているそうです。



ひらおか委員

あの工事どうなった？ **追跡調査** 工事の進捗状況をお知らせします！

議会だより第58号(令和元年11月1日発行)に、進捗中の主要な新設・改修工事をお知らせしましたが、約1年経ったその後の進捗状況と、これから予定している事業をお知らせします。

生徒1人にタブレット端末購入

生徒が実際に使用できるのはLAN工事等が終わる令和3年4月以降になるそうです。



国のGIGAスクール構想の事業で約2億円の予算で購入します。



たかた委員

全面改修中(令和2年12月撮影)



ふたみシーサイド公園の改修工事は令和3年3月末完成予定です！

工事完了後、テナントなどがオープンするのは、GW明けぐらいを予定しているそうです。待ち遠しいですね！



よしひさ副委員長

双海地域事務所

復旧工事が完成した「双海町串の市道」



西日本豪雨による災害復旧工事を現在も順次進めています！

中山地域のコミュニティの拠点として、幅広い世代に利用していただき、地域の生きがいがづくり、活性化に役立つことを期待します。



おほの委員

常任委員会 審査報告

(12月10日・11日・14日開催)

秦皇山公園 栗の里公園 遊具整備

国の安全基準を満たした適切な管理を

関係課と情報共有・連携を図り安心・安全に努める

産業建設委員会

秦皇山公園・栗の里公園 遊具等整備工事

答 産業建設部長

本市道は、中山地区広報区長会からも離合箇所を設置やカーブ等の改善要望が出てきている。予算的に全面改修は困難であるが、劣化が見られる箇所もあり、安全にキャンプ場を利用していただく観点から、市道を所管する土木管理課で適切に対応したい。

委員からの要望

キャンプ人気は高まっているが、秦皇山のキャンプ場はまだまだ知名度が低いと思われるため、実際に市職員などがキャンプしているところを撮影してYouTubeで流すなど、知名度を上げる工夫をしてほしい。

栗の里公園

既存のパーゴラ(写真左)、ベンチを撤去し、ユニバーサルベンチ(写真下)を4か所、2連ブランコを1基新設する予定です。



現状のパーゴラ



新設予定のベンチ

秦皇山公園

既存のコンビネーション遊具(写真右)を入れ替え(下記イラスト)、さらにクライムステーション遊具を新設する予定です。



新設予定のコンビネーション遊具



現状のコンビネーション遊具

問 今回、コロナ対応臨時交付金で整備するものであるが、もともと利用者からの要望や市の整備計画はあったのか。また、現施設と新設遊具は国の安全基準を満たし、適切な管理ができるのか。

答 経済雇用戦略課

コロナ禍の影響でキャンプ人気が高まっており、来年度以降は多くの家族連れの来園を見込んでいる。しかしながら、両施設ともに老朽化が進み、安心・安全が担保できないことから使

用を中止している遊具もあり、利用者から改修を求める声が多く届いていた。そのような状況から市として来年度当初予算に、今回より小規模の改修経費を計上するよう考えていたところ、他の感染症対策費の減額により枠に余裕ができたため、臨時交付金の効果的活用の意味も含め、遊具を分散配置する方向に切り替えたものである。今後の遊具の管理に当たっては、多くの公園を所管する都市住宅課とも情報共有・連携を図りながら、安心・安全を第一に努めたい。

問

秦皇山公園までのアクセス道路は適切な整備・管理がされているのか。

答

産業建設部長

本市道は、中山地区広報区長会からも離合箇所を設置やカーブ等の改善要望が出てきている。予算的に全面改修は困難であるが、劣化が見られる箇所もあり、安全にキャンプ場を利用していただく観点から、市道を所管する土木管理課で適切に対応したい。

委員からの要望

キャンプ人気は高まっているが、秦皇山のキャンプ場はまだまだ知名度が低いと思われるため、実際に市職員などがキャンプしているところを撮影してYouTubeで流すなど、知名度を上げる工夫をしてほしい。

総務委員会

ふるさと納税

問 クレジット決済手数料、インターネットポータルサイトの利用料の増加を見込んだ額を計上しているが、昨年と比較して現在のコロナ禍がふるさと納税にどのような影響を及ぼしているのか。

答 財政課

1、2万円の小口の寄附については、ほぼ横ばいだが、3万円、5万円の寄附は苦戦している状況である。そこで、返礼品の一つである「紅まどんな」の受付期間を8日間延長したところ、11月末の約2700万円から、12月11日時点で約3600万円と約10日間で1000万円近くの受付があり、12月に入ってからは苦戦しながらも伸びている。

地上デジタル放送広報サービス活用事業

問 視聴者が実際に情報（テレビ愛媛が提供する地上デジタル放送のデータ放送を活用した自治体情報）をいつから見るることができるのか。

答 総務課

4月、5月の2か月間は試験運用期間としているが、4月1日にdボタンを押せば、情報を見ることができ、今後、広報紙や広報区長を通じて操作手順等の周知を図る。

上灘保育所の移転

問 上灘保育所の移転に伴い、定員数を現在の90人から45人に変更するところがあるが、施設規模の比較と今後の児童数の推移は。

答 子育て支援課

現在の保育所は、延床面積が約800平米で、移転先の保育所は約538平米である。児童数の推移は、令和2年4月1日現在の入所児童数は32人であり、国立研究所の統計等に基づく試算によると、10年後は26人、20年後は23人との試算が出ており、今後も保育所が必要と見込んでいます。

民生文教委員会

答 子育て支援課

現在、認可保育所の運営として、ゼロ歳児から5歳児まで、各年代2人ずつの約12人を一定の目安と考えている。下灘保育所は、国立研究所の統計等に基づく試算によると2040年に約11人前後の児童、園児数を確保できると見込んでおり、それまでは現状のまま存続させたいと考えている。しかしながら、人口の社会・自然増減などを踏まえ、今後どのように推移していくかを慎重に見極め、適切な時期に判断したい。



リモコンの「dボタン」を押し、自治体情報を選ぶと伊予市の情報を見ることができる。

問 保育所が必要とされる人数の目安と、今後児童数が減少していくことに伴う統廃合などの考えは。



上灘保育所の移転先である双海保健センター(双海地域事務所横)

議案等議員別表決結果一覧表

※正岡千博議長は採決に入っていません。

令和2年第7回(12月)伊予市議会定例会
【会期：11月30日～12月18日 19日間】
○：賛成 ×：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	議決日	
氏名	森川建司	吉久俊介	川口和代	向井哲哉	平岡清樹	高田浩司	大野鎮司	門田裕一	日野猛仁	北橋豊作	佐川秋夫	谷本勝俊	正岡千博	田中裕昭	武智美	久保榮	田中弘	若松孝行	水田恒二		
議決結果	原案可決	採択	採択	採択	採択	採択	採択	採択	採択	採択	採択	議長	議長	採択	採択	採択	採択	採択	採択	12月18日	
発議第3号	国会における憲法論議についての意見書の提出について	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○	○	×	
陳情第2号	日本政府が、「核兵器禁止条約」に署名・批准することを求める意見書の提出についての陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○		
陳情第4号	加齢性難聴者への補助器購入に対する公的補助制度創設を求める陳情書	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○		
陳情第5号	種痘法「改正」案の廃案を求める意見書を提出を求める陳情書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	○		

【賛否の分かれた案件のみ記載しています。その他案件についてはすべて全会一致で可決されました。】 ※趣旨採択に賛成者は○と表示

武智 実 議員 (P12)

- 1 文化の振興と保護について
 - 2 伊予市飲用井戸整備事業費補助金の見直しについて
 - 3 高収益作物次期作支援交付金と経営継続補助金について
-

平岡 清樹 議員 (P13)

- 1 コロナ禍における伊予市の財政について
 - 2 市道浜田松本線(下吾川)等の整備と老朽施設の整備について
-

門田 裕一 議員 (P14)

- 1 行政手続のデジタル化でオンライン申請の推進を
 - 2 合併処理浄化槽のさらなる推進を
 - 3 子宮頸がん予防ワクチンについて
 - 4 災害に強いまちづくり
 - 5 本市のGIGAスクール構想について
-

川口 和代 議員 (P15)

- 1 虐待を見逃さない市に
 - 2 切れ目のない対応を
 - 3 防災について
 - 4 コロナ禍での選挙
-

水田 恒二 議員 (P16)

- 1 北山崎海岸堤防工事に関連して
 - 2 義務教育児童に関わる寄附金集めについて
 - 3 行政手続と押印廃止
 - 4 男女共同参画と女性登用
 - 5 「中曽根氏に弔意」通知に関して
-

田中 弘 議員 (P17)

- 1 自然災害について
 - 2 地域振興について
-



小さなお子様連れでも議会の傍聴ができる「親子傍聴席」もありますのでお気軽にお越しください。(室内は防音ですが本会議の内容はスピーカーを通して聞こえます)

※通告順(発言順)に掲載しています。

一般質問

10人が市政を問う

12月定例会では、10人の議員が35問の一般質問を行い、活発な議論を展開しました。全質問項目は下表をご覧ください。8ページから質問した議員ごとに2問の質疑応答を要約してお伝えします。なお、全文記録(議事録)は3月上旬に市ホームページ(<http://www.city.iyo.lg.jp>)の会議録検索システムに掲載しますのでご覧ください。

※本人写真については、アクリル板越しの撮影であるため、機器の写り込み等がありますがご了承ください。

伊予市議会



高田 浩司 議員 (P 8)

- 1 観光振興で伊予市の活性化を
- 2 三秋「大池」の改修工事について
- 3 耕作放棄地対策について

『色付きの質問』
は、次ページ以降に
掲載しています！



まさおか議長

大野 鎮司 議員 (P 9)

- 1 鳥ノ木地域の安心安全な避難経路確保について
- 2 高齢者の安心・安全・快適な移動手段の支援策
- 3 児童生徒の修学旅行について
- 4 誰もが平等に支援・サービスを受けられる環境を

3月定例会の日程は
2月初旬頃ホームページ
に掲載予定です。
広報いよし3月号でも
お知らせします。

北橋 豊作 議員 (P 10)

- 1 農業経営継続強化策について
- 2 新型コロナウイルスの経済対策と「ツインデミック」時の対応策について
- 3 防災・減災対策について
- 4 財源確保策について

谷本 勝俊 議員 (P 11)

- 1 コロナ禍での学校、これまでとこれから
- 2 消防団活動の装備充実について
- 3 高収益作物次期作支援交付金について

※通告順(発言順)に掲載しています。

観光客の誘致策

「サイクリストの聖地」を目指しては？

高田 浩司 議員



(答弁) 強力に推し進めたい

問

現在の観光は、見る観光から体験型の観光へと旅行者のニーズが変化してきている。

サイクリストに人気の旅行先ランキングでは、しまなみ海道が全国1位となっているが、本市においてもサイクリングに適した素晴らしいコースが多数ある。例えば、町家・市民体育館・ふたみシーサイド公園・道の駅なかやま・大谷池・ウエルピア伊予など6か所程度のターミナルを設けて、レンタサイクルを実施してはどうか。また、年間数回のイベントを開催するなど、観光客を増やす方策の一つとして、「サイクリストの聖地・伊予市」の実現に向けて取り組んでほしい。

答

本市には既に一定のサイクリング文化が根付いていることから、現在策定中の「おもてなしプラン」と「自転車を活用した観光等推進

計画」で自転車のさらなる活用方策に関し、市民や来訪者に提案を行いたい。また、本市独自のサイクリングコースの設定、市内全域と地域ごとのサイクリングマップの作成、道の駅・町家・ウエルピア伊予・花の森ホテルへ施設当たり2台から6台の「E-バイク」の配置などを並行して取り組むことで、自転車を介した観光振興を強力に推し進めたい。

問

伊予市、九州間の高速艇の復活や、サンセットクルーズを誘致するなど、伊予港を活用して観光客を誘致してほしい。

答

クルージングは情報収集調査検討を重ねる。

高速艇の航路復活については、定期航路の維持には莫大な経費が必要であること、観光ニーズの多様化により全国的にも船舶の利用者は減少の一

途を辿っていること、伊予港と松山港から九州への航路を持つていた海運会社は既に解散していることなどから、現時点では実現性は低いと感じているが、可能性について研究を行いたい。

一方、付加価値の高い上質な着地型観光商品として、チャーター船を使ったクルージングは非常に人気が高いことから、アフターコロナを見据え、情報収集、調査検討を重ねたい。

三秋「大池」の改修工事

問

工事の進捗状況と、延期後、堤体の診断検査はどのくらいの頻度で実施しているのか。

答

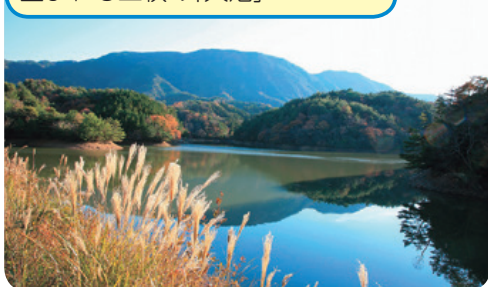
目視点検を実施しており異常は見られない。

県において、平成26年度の耐震診断の結果、地震時には不安定になるこ

とから、県営事業での老朽化対策を計画し、地元関係者と協議を重ねてきた。その過程において、対策工事費の増嵩が示され、それに比例する受益者負担金が当初例示額よりも高額となったため、現在地元関係者の了解を得ることができていない状況となっている。

診断検査は、平成26年度以降は行っていないが、農閑期の低水位管理や月2回程度の目視点検を地元ため池管理者に実施していただいております。現在のところ異常は見られない。

耐震診断の結果、老朽化対策が望まれる三秋の「大池」



誰もが平等にサービスを受けられる環境 高齢者のためのスマートフォン教室を！



大野 鎮司 議員

(答弁) 講習会など幅広い年代を支援する

問

最近では、スマホやパソコンでの申請手続や買い物をするほうが、より良いサービスを受けられることが多くなってきた。今後、時代はさらに5Gなどデジタル化が加速し、スマホなどの使用は欠かせなくなり、このままだと、高齢者などの苦手な方が取り残される可能性が非常に高くなる。

現在、県や各携帯ショップなどで、シニア世代のスマホ教室などが行われているが、例えば、健康増進のための体操や、高齢者のいきいきサロンを推進しているように、スマホやネット講習会などをもっと身近に誰でも気兼ねなく受けられるようにしては。

答

本年度、県では、高齢者デジタルシフト支援事業が実施されると伺っている。

また、本年10月に締結

したソフトバンク株式会社との協定の中にも、スマホの使い方に関するセミナーの開催を盛り込んでおり、高齢者をはじめ幅広い年代に向けた支援を行いたい。今後、具体的な内容が決定次第、より多くの高齢者に参加していただけるよう周知を図る。

問

国もデジタル庁ができるが、今後、デジタル社会に向けた取組をどのように考えているのか。

答

未来を見据えた行政づくりに取り組む。

だれ一人取り残されない世界を目指す本市としてもデジタル社会への取組は、高齢者や若い世代にとっても大変重要であること認識しており、今後も未来を見据えた行政づくりに取り組む。

行政サービスの効率化・負担軽減・予算のメリットなど、高齢者にとっては大きなメリットがあると思います。



八反地川に避難用 人道橋を(パート6)

問

この質問は、今回で6回目になりますが、地域住民においても非常に関心の高い内容である。前回は、非常に前向きな答弁をしていたが、あれから約1年経ち、その後の進捗状況は。

答

次年度には事業実施時期等を判断したい。

財源に関しては、都市防災総合推進事業により実施した場合、防災・安全交付金が活用できるものと判断をしている。

また、事業採択となるためには、人道橋の整備に加え、ウェルピア伊予



八反地川(烏ノ木団地)

烏ノ木団地側

ウエルピア伊予側

当初は、橋の幅2mを予定していたが、事業の規定により4m以上(車は通行不可)を計画している。

についても防災拠点としての機能向上を併せて行うことが必要であることから、現在、施設内の整備箇所・概要等について検討している。ただし、事業期間については、国の事業採択を受けてから5か年での事業完了とすべく実施される。今後、これらの全体事業費を算出した上で、次年度には政策上の位置付けを整理し、財政上の見地からの課題も見据え、事業実施時期等について判断したいと考えている。

橋梁等インフラの老朽化対策

「予防保全」に取り組んでは？

北橋 豊作 議員



(答弁) 橋梁含め道路全体の保全に努める

問 老朽化した地方の橋梁などの5割が修繕などに着手できていない。全国的には壊れてから費用を捻出する「事後保全」より、日頃から細目に点検、手入れする「予防保全」のほうが費用が安く、市民の安全面からも効果が高いことが証明されている。

本市でも「予防保全」に取り組んでは。

答 市道に関連する橋梁については、平成26年度から30年度にかけて、近接目視による定期点検結果に基づき、令和元年度に伊予市橋梁長寿命化修繕計画を策定した。予防保全型の維持管理方式は、事業開始当初に修繕費がかさむ傾向にあるが、緊急度等総合的に判断し、計画的な修繕を施すことで、社会資本の長寿命化や予算縮減を図ることができると見込んでいる。今後50年間で、事後保全型の維持管理を行った場合、約

52億円の維持経費がかかるところ、予防保全型の管理へ転換することで、約12億円の経費削減が見込まれている。いずれにしても橋梁含め道路全体の保全に努めたい。



「予防保全」のほうが費用も安く、市民の安全面からも効果が高いと証明されている。(写真は川崎橋：中山町出瀬)

問 以前も質問したが北山崎海岸の高潮対策について、工法は「直立護岸方式」で決定か。また、次年度の予算計画と今後のスケジュールは。

答 県から直立護岸方式に決定したと聞いている。

事業主体である県に確認したところ、工法は直立護岸方式に決定しているとのことだった。県は、北山崎海岸を重

点整備海岸に位置付け、早期完成を目指し、計画的に事業が進捗するように予算配分を国へ強く要望することとしている。

今後のスケジュールについては、今年度内の工事着手を用途とし、来年度以降も着実な事業執行を目指しているとの回答を得ている。市としても国、県に対し、引き続き予算の確保を積極的に要望していきたい。

財源確保策

問 本市は、国からの地方交付税の5年間縮減が令和3年度まで続き、過疎債、合併特別債の償還とコロナ禍での経済活動の落ち込みなどで、次年度の予算編成に大変苦慮していると思う。今後、いかに安定した財源を確保していくかにかかっていると思うが、今年度の自主財源の見込みと次年度計画は。

答 本年度の自主財源の見込みは、一般会計当初予算額167億円のうち、約51億円(31%)である。令和3年度の財政運営については、税収の極めて大きな下落が想定されるため、この減収を見越した上で編成を行う。

問 普通交付税(※)の過去5か年の実績と来年度の見込みは。

答

普通交付税収入

平成27年度決算	約57億4,800万円
平成28年度決算	約57億2,500万円
平成29年度決算	約54億3,500万円
平成30年度決算	約53億 300万円
令和元年度決算	約54億 700万円
令和2年度決算	約54億 100万円

5年間で約3億5,000万円の減額



(※) 普通交付税とは、地方交付税の一種で一般的な財政需要(日々の行政運営に必要な経費)に対する財源不足額に見合う額として交付されるものです。

大規模災害に備えて 消防団装備の充実を！

谷本 勝俊 議員



(答弁) 装備の充実に努め大規模災害に備える

問

消防団は、自らの地域は自らで守るという郷土愛護の精神に基づいて消防・防災活動を行い、団員は市民の安心・安全のために日夜務めている。

消防活動にかかる装備はかなり充実されていると思うが、近年の異常気象等に伴う大規模災害に備えた装備の充実が必要と考える。

消防団装備について、現在どのようなものが装備され、今後どのようなものを充実すべきか。また、伊予市消防団独自の装備はあるのか。

答

消防団装備については、国の定めた「消防団の装備の基準」に沿って整備しており、内容は、被服類のほか安全装備品や情報通信機器、救急救助用器具などが挙げられる。なお、消防団独自の装備については、自主防災組織が装備して

いる発電機や投光器等のライト類も併用して使える消防団もあると聞き及んでいるが、詳細には把握していない。

近年の気象災害は激甚化の様相を呈しているが、本市では、平成26年に改定した装備の基準に沿って装備の充実に努め、大規模災害に備えたい。

問

消防団員には、法被^{はっぴ}上下(難燃性)と活動服(非難燃性)が個々に貸与され、場面により活用されているが、この際、難燃性の活動服に統一してはどうか。また、その場合の予算は。

答

今後、計画的な更新を視野に入れながら検討する。

装備の基準に照らせば、制服である法被は活動服とは異なり、両方を支給または貸与すべきと判断しているため、消防団活動全般にわたり活動服に統一することは考

えていない。仮に、更新した場合、難燃性のもので約1800万円と見積もっている。現在の活動服は支給後11年が経過し、消耗が激しいため、今後、計画的な更新を視野に入れながら検討する。



消防団員に貸与されている法被(写真右)と活動服(写真左)

高収益作物次期作 支援交付金

問

この交付金は、新型コロナウイルスにより、売り上げが減少するなどの影響を受けた高収益作物について、次期作に前向きに取り組む生産者を支援するための交付金である。

答

農業者に寄り添って適切な支援を図る。

今回、この運用が度々変わることでも生産者は混乱したが、農業再生協議会として、不安解消のためにタイムリーな説明をどのようにしているのか。

農業再生協議会としては、JA系統出荷の農業者にはJAえひめ中央、系統外出荷の農業者には市という役割分担の下、効率的に制度の周知・変更・最新の案内を行ってきた。

今後は、同協議会が中心となって、幅広く関係機関の意見を取り入れながら、複雑になった制度をいかに分かりやすく案内できるか、多くの対象者に申請いただけるかを考える。また、JAとともに農業者に寄り添って、適時適切な支援・推進を図りたい。

地域に生きがいを与える施策 伝統文化の振興と保護を！

武智 実 議員



(答弁) 今後も支援に努める

問

中山地域には、古くから野中万才・

村中万才・太鼓・獅子舞・しゃぎり・踊り・相撲甚句等が伝統文化として残っている。しかしながら現在、人口減少が進み、継承者が少なくなっている。今、何か手を打たなければ、なくなる可能性も否定できず、そうなれば一層地域が衰退する。今一度、文化協会を中心に振興を図ってはどうか。例えば、少人数で公共施設を利用して各団体の構成員に対して部屋代を無料にするなど、地域の振興を図ることで生きがいや活力を与え、この地域に住んで良かったと思えるまちづくり施策を行っては。

答

各団体の構成員が、日々の練習の成果を発表する場として、市民総合文化祭や公民館まつり、芸能発表会等があり、開催時には声かけ

を行っているところである。

また、活動補助金を交付し、財政的な支援も行っており、さらには、社会教育関係団体として登録していれば、公民館の使用料も5割減額としている。

文化活動を本市のまちづくりの一環として捉えていることから、これから精力的に活動されている各団体への支援や地域の活性化につながる支援に今後も努める。



年に一度、中山地区公民館で日頃の活動の成果を披露する「なかやま芸能発表会」の様子。毎年150人近くの来場者があり、民舞や三味線、太鼓、万才、体操、カラオケなどを披露している。(写真①) 峠のOBAJIN太鼓の発表、(写真②・③) 村中万才保存会の発表

問

飲用井戸整備事業費
補助金の見直し

補助金交付実施要綱に定めている対象経費のうち、100万円以下の金額に対して2分の1を、100万円を超えた部分の金額に対して3分の1の補助を行っているが、利用者の負担を少しでも減らすために一律2分の1の補助にしては。

答

見直しを含めて再度検討する。

この事業は、上水道、簡易水道、飲料水供給施設の給水区域外における飲料水の安定的な確保に資するため、5世帯以上の方が利用する飲用井戸施設の整備に要する経費に対し、市が予算の範囲内で100万円を限度に補助金を交付するもので、平成18年12月に要綱を定め実施をしているものである。制定以来、昨年度末までに延べ20件の申請があり、一定の成果があるものと認識している。

過去20件の事業でも対象事業費100万円を超えるものは5件と多くないが、本市が令和2年4月に定めた「補助金等の取り扱いに関するガイドライン」に照らし、補助金等の交付に関して有効性や公平性、透明性を確保するなどの観点から、見直しを含めて再度検討する。

市道浜田松本線(下吾川)等の経年劣化 全面改修に着手しては？



平岡 清樹 議員

(答弁) 次年度から年次計画のもと施工する

問

市道浜田松本線と一丁地2号線は、約50年前に水路にコンクリート蓋をして拡幅している道路である。現在は、水路蓋が経年劣化でガタつき、この上を車が通ると大きな音を発するため、近隣住民は毎晩のように騒音に悩まされている。過去にもいろいろな箇所が割れ、その都度補修していたが、抜本的な改修には至っていないかった。

騒音問題も含め、蓋が割れて大きな事故が起こる前に、早期に全面改修に着手しては。

答

水路蓋のガタつきや騒音については、地域住民等からの要望を受け、その都度現地確認の上、破損箇所の補修工事を実施しているところである。今回改めて現場を調査したところ、経年劣化により、ガタつきによる騒音が以前よりも大きくなってきていること

を確認した。今後、改修方法について、土木業者のノウハウも取り入れながら検討を行い、今年度は予算の範囲内で一部改修し、次年度から、特に損傷の著しい一丁地2号線の全面改修を年次計画のもと施工していきたい。



市道浜田松本線の破損箇所。これまではその都度部分改修で対応していたが、老朽化が著しいため全面改修が望まれる。

コロナ禍における 本市の財政状況

問

コロナ禍の影響によって、市内各企業の売上げが下がれば法人税が減収となり、市民の収入が下がれば市民税なども減収となる。

現在、過去最大規模の

答

市債残高の合計は約299億円である。

市債残高は、令和元年度決算で一般会計約238億円、特別会計約61億円で合計約299億円である。

合併特例債の状況は、起債の上限額が約131億円に対し、借入れを行った額は約120億円で、およそ92%を活用済みである。既に償還済みの市債もあり、令和元年度現在の残高は約106億円である。合併特例債の発行可能期限は令和7年度までである。

問

コロナ禍による影響で減収が想定さ

れるが、令和3年度の減収試算を具体的にしているのか。

答

減収見込額は約2億2000万円である。

市税のうち、新型コロナウイルスの影響が顕著に表れると想定される個人市民税と法人市民税については、現在のところ税額算定の根拠となる資料等がないため、まずは、リーマンショック時の減収率を参考に試算を行っている。

令和3年度の税収見込額については、流動的ではあるが、個人市民税では概ね10%程度、法人市民税では30%程度の減額になると見込んでおり、現在の減収見込額は、約2億2000万円である。ただし、市税への新型コロナウイルスの影響は想定し難く、リーマンショックを上回る減収となることも想定しておく必要があると考えている。

子宮頸がん予防ワクチン接種

市民周知をどう取り組むのか？

門田 裕一 議員



(答弁) 個別通知により周知を図った

問

子宮頸がん予防ワクチン接種は、平成25年に積極的な勧奨を中止し、A型定期予防接種になっているにもかかわらず、個別の通知等の勧奨が行われていない。また、接種率は70%から1%未満に減少している。学会によると、若い女性が罹るがんの中で乳がんに次いで多く、年間約1万人近くの女性が罹患し、約2800人が亡くなっている。

今こそワクチン接種の勧奨だけではなく、接種の正しい情報を伝える必要があると思うが、市民周知をどのように取り組んでいくのか。

答

国から10月9日付で対象者や保護者に対して、個別に情報提供を徹底することを求める通知が出されたところである。これを受け、10月末に公費負担の対象者である小学6年生から高校1年生までの女子

790人に対し、個別通知によりリーフレットを発送し、ワクチン接種の安全性や有効性について周知を図ったところである。

さらに、市ホームページについても、国の最新情報を反映するよう更新作業を行っている。

問

まず、20歳からの検診の認識に繋がるとような環境づくりが必要では。

答

若年層の受診率向上が課題と認識している。

近年、若年層でがんや前がん状態が増加傾向にあること、また、将来の妊娠・出産の可能性を残すことから20歳代からの受診が望ましいと考えられている。しかしながら、本市における20歳代の受診率は低調であり、若年層の受診率向上が子宮がん検診を効果的に進めていく上での課題だと認識している。

合併処理浄化槽のさらなる推進

問

合併処理浄化槽については、下水道使用世帯や単独処理浄化槽使用世帯に比べ、設置・維持管理費用の面で負担が大きく、不公平感があることが指摘されている。国でも、単独から合併への転換を推進しており、環境負荷の低い合併処理浄化槽へ促すことが必要とされている。

答

財政状況を勘案し、制度創設は困難である。

この補助金制度は、県内で3市が実施しているが、財源は市単独である。本市で実施した場合、補助金だけで年間3000万円程度の財政負担となるので、現時点では、財政状況を勘案すると制度創設は困難である。

問

単独処理浄化槽の撤去費用と宅内配管工事にかかる費用の助成をしては。

答

他市町の動向も参考にして検討する。

この制度についても、最大39万円の補助金のうち21万円が一般財源の負担となる。しかしながら、転換を推進する補助制度を創設した場合、地域の水環境の向上が大きく期待できることは疑いないところであり、今後、他市町の動向も参考にして検討したい。

浄化槽の仕組み



高齢者と子どもの虐待防止策

虐待を見逃さない市に！

川口 和代 議員



(答弁) 日々、虐待発生防止に努めている

問 コロナ禍で外出自粛や接触を控える「新しい生活様式」の中で、自宅での虐待が潜在化している可能性がある。

答 虐待の早期発見・早期対応について、高齢者に対するデイサービスの利用者減少、いきいきサロンの開催中止、民生委員や高齢者見守り員の活動自粛の中、現状と対応は。

問 コロナ禍において「高齢者虐待防止法」に基づき、地域包括支援センターを中心に関係機関が連携し、発生予防に取り組んでいる。

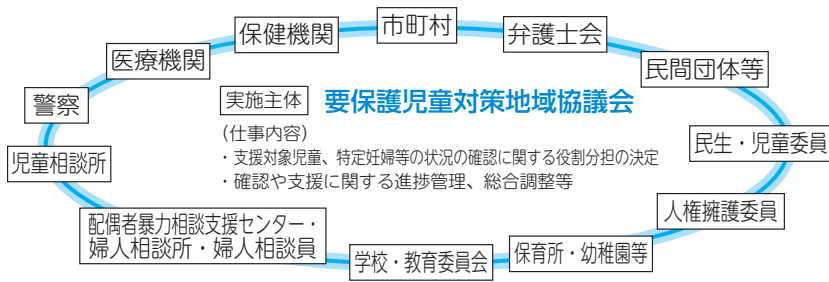
答 コロナ禍の中、国は、虐待防止対策として「子ども見守り強化アクションプラン」を打ち出した。本市の要保護児童対策地域協議会の体制強化は。

問 現時点で新型コロナウイルス感染症に起因する見守りや支援をさらに強化している。

答 現時点で新型コロナウイルス感染症に起因する見守りや支援をさらに強化している。

と判断される事例は把握していない。
協議会と子ども総合センターで、見守りや支援をさらに強化し、自宅への訪問確認や学校・保育所等との情報共有を頻繁に行うなど、児童の状況変化を注視し、虐待防止に努めている。

「子ども見守り強化アクションプラン」の見守り体制



切れ目のない対応を

問 高校中退後、学校・地域・行政のサポート対象から外れてしまい、本人、保護者共に孤独に陥っている。子ども総合センターでの相談に繋がって、将来の進路の助言支援ができないか。また、大学中退者や若年層離職者にも孤独や貧困の支援を広げられないか。

答 高校中退者については、子ども総合センターの対象者として、常駐している家庭児童相談員が中心となり、相談内容に応じた助言や他機関への紹介等適切な対応を図っている。

問 切れ目のない支援が図られている。

大学中退者や若年層の離職者への支援は、若年層者就職支援センターやえひめ若者サポートステーションに繋ぐことで既に切れ目のない支援が図られている。



総合保健福祉センター2階にある「子ども総合センター」

問 特定疾病が原因で要介護状態になった20歳から39歳の方が住み慣れた自宅で安心して療養生活を送れるような支援はできないか。

答 来年度事業開始を自途に準備作業を進めている。

県において、若年がん患者在宅療養支援事業が創設され、本市では、来年度の事業開始を自途に準備作業を進めている。

コロナ禍での投票率を上げるため、新しい学様式にしましたが、公職選挙法により簡単にはできないようです。



女性管理職の割合と目標は？

水田 恒一 議員



(答弁) 2026年度終了までに20%と設定している

問

11月11日、国の男女共同参画会議

は、第5次男女共同参画基本計画を策定するための基本的な考え方を菅総理に答申した。その中で、2020年までに、指導的地位における女性の割合を30%にするという従来の目標を「2020年代の可能な限り早期に」とした。

本市職員の指導的地位における女性割合の従来の考え方と現状は。また、新年度において、どの程度を目標とするのか。

答

現在、本市職員における女性の指導的地位者の登用率の目標値として、お示しの30%に加え、2017年3月策定の「第2次伊予市男女共同参画基本計画」の前期5か年の実施計画の中で、課長級以上に占める女性割合を2021年度終了時までに10%、2026年度終了時までに

伊予市職員状況(令和2年4月1日現在)

	合計	男	女
正規職員	353人	200人	153人(43.3%)
管理職 (課長補佐以上)	82人	52人	30人(37%)
保育所・幼稚園を 除く管理職	71人	52人	19人(27%)
課長以上	28人	25人	3人(10.7%)

に20%と設定している。本年度は10・7%となっており、目標値である10%を達成している。保育士等を除いた場合においても、政府目標である30%に近い状況となっている。

次年度以降も引き続き現在の数値を維持しつつ、従来どおり30%以上を目指し、健全で公平・公正な人事管理、適切な配置に努める。

行政手続と押印廃止

問

菅政権下で「脱ハンコ」が声高に言われ始めた。本市における行政手続は、いつ、どのように変わるのか。

答

新年度より段階的に見直していく。

各手続における押印については、住民サービス向上の観点からも国同様に廃止する方向で検討を行っている。現在、市業務で押印が必要な様式について、各担当部局に対し調査を行っている。

今後、法律や条例等に定めのある様式は国や県の動向に注視しつつ、その他のものは、国の示すマニュアルを参考に、押印による文書成立の真正や実質的証拠力等、法制面からも検討を加えた上で、新年度より段階的に見直していきたい。

問

学校教育現場では、押印廃止により、どのように変わるのか。

答

押印廃止の動きで変わるものではない。

学校現場において、保護者に押印を求める機会は、児童生徒の成績や健康・安全に関わる公的な文書や金銭の授受の証明がほとんどで、それ以外については、サインのみであることが多い。

しかし、学校における文書は、児童生徒を介して保護者に届くものがほとんどであり、保護者の確実な承認をいただくために押印は必要最低限の手続と考えており、押印廃止の動きによって変わるものではない。

ただし、学校と保護者の間でのメールのやり取りがシステム化され、保護者の認証が学校へ直接届くようになれば、押印確認の機会は大幅に減少することとなる。

土砂災害防止法に基づく基礎調査結果 地元住民への説明は？



甲 弘 議員

(答弁) 令和3年2月に開催予定である

問 県による土砂災害防止法に基づく警戒区域等の指定に関する説明会が、平成31年3月に中山地区で開催され、さらに今年9月に基礎調査結果のパンフレットが配布された。地域住民からは、自宅が土砂災害特別警戒区域、通称「レッドゾーン」に含まれており、雨が降るたびに心配であるとの話をよく聞く。

地元説明会未実施地域への開催予定は、年度上半期を目途に警戒区域の指定を行う予定と聞いている。

答 本市には、がけ崩れ、土石流、地すべりなどの土砂災害が発生するおそれのある区域が649か所あり、平成25年度、平成29年度に222か所の土砂災害警戒区域(通称イエローゾーン)の指定と、土砂災害警戒区域のうち、201か所の土砂災害特別警戒区域(通称レッドゾーン)が併せて指定されている。指定予定の427か所については、県から令和3

年度上半期を目途に警戒区域の指定を行う予定と聞いている。

地元説明会未実施の伊予地域1か所、中山地域13か所、双海地域12か所の合計26か所については、令和元年度に基礎調査の完了をみており、令和3年2月に地元説明会を開催する予定である。その詳細については、地元区長と協議のうえ決定し、広報紙や防災無線等により広く関係者への周知を考えている。

市の防災マップは総合防災・ため池・内水・ため池浸水想定区域図など、多くの防災マップがあるため、地震と津波をセットにするなど分かりやすくしては。

問 市の防災マップは総合防災・ため池・内水・ため池浸水想定区域図など、多くの防災マップがあるため、地震と津波をセットにするなど分かりやすくしては。

分かりやすい防災マップの作成に努める。

答 マップの作成に当たっては、多数の災害リスクを一括して掲載すると複雑で分かりにくい地図に

なるおそれがある。地震と津波など、通常同時に起こりうる災害をセットにし、それ以外は別業にするなど、分かりやすい防災マップの作成に努める。

平成17年の合併後、今年で16年目となる。各地域の活性化により、バランスのとれた市の発展が図られると考える。各地域の構想について市長の考えは。



伊予市の防災マップ各種(右から総合防災マップ・内水ハザードマップ・ため池ハザードマップ2種)

各地域の活性化

問 平成17年の合併後、今年で16年目となる。各地域の活性化により、バランスのとれた市の発展が図られると考える。各地域の構想について市長の考えは。

答 持続可能となる最適解を追求し、市政運営に努める。

市全体が融合して取り組んでいく施策と、それぞれの地域で、その地を愛する人々が継承していく施策、どちらも大切だと感じている。

合併後、節目の15年にあたり、行政はその熱い思いをどうやってサポートできるかを真剣に考え、取り組んでいかなければならないと強く思っている。

地域それぞれに抱える課題も多様化しており、全てのニーズに対して行政の力だけで対応するのは難しい時代になっている。企業の方々、また市民の参画、協力を得ながら、市政が今後も持続可能となる最適解を追求しつつ、市政運営に努めなければならぬ。

SDGsに謳われ、私自身も賛同している「だれ一人取り残されない伊予市」を目指し、市政に反映させていきたい。

きらきら・い〜よ

第23回

えがおファミリーミュージカル「ミンナ愛顔」主演 将来は大きな舞台に立ちたい！

まつい かなえ
松井 奏絵 さん



インタビューを通して何事にも一生懸命取り組む、芯の強い女の子だなあと感じました。

Profile 郡中小学校6年生。バレエを3年生から始め、現在も週3回、武市バレエスタジオに通っています。(とても体が柔らかい!) 好きな言葉は「自由」、好きな教科は「体育」。

●ミュージカルに出ようと思ったきっかけは?

学校で配られたオーディションのチラシを見たのがきっかけです。

普段バレエを習っているので、舞台に立つ経験を積みたいと思い応募しました。小さいうちに経験することで、舞台に関する知識や専門用語を身に付けることができるので、将来役に立つのではないと思いました。

●初めてのミュージカルの稽古はどうですか?

10月から始まり約2か月経ちましたが、とても楽しいです。台詞を覚えるのは時間がかかったけど、歌はすぐに覚えられました。

●どんなところが楽しい?

練習を通じてみんなと仲良くなれて、心が通い合うようになったことです。仲



奏絵さん



実際の公演の様子。愛媛県のとある町で廃校が決まった小学校を舞台に「誰もが笑顔になれる」をコンセプトにした作品です。スタッフを含め出演者全員が日頃の練習の成果を発揮し、歌や踊りを堂々と披露しました。
(IYO 夢みらい館：令和3年1月10日)

間同士、心を開いて自分を生かすことが出来ていると思います。

稽古を重ねることで、みんなの気持ちが少しずつ分かるようになってきて嬉し

●どのようなミュージカルにしたいですか?

お客さんが感動する舞台にしたいです。やり残すことがなく悔いなく頑張りた

ファミリーミュージカル「ミンナ愛顔」とは?

「IYO夢みらい館」と「坊っちゃん劇場」がコラボした事業で伊予市初となる市民ミュージカルです。昨年10月に出演者を一般公募してオーディションで選びました。

●将来の夢は?

中学生になったらバレエに没頭したいです。そして、さらに舞台の経験を積んで、将来は日本だけでなく世界で活躍できるバレリーナを目指したいです。

※インタビューは公演の約2週間前に行いました。

編集後記

顔の半分をマスクで覆った令和2年が幕を閉じ、新しい年を迎えましたが、まだまだマスクは外せそうにありませんね。ですが、この難局を皆で力を合わせて乗り越え、輝かしい令和3年にしていきたいと思います。

4月には、市長、市議ともに改選を迎えます。

これからも市民の皆様にとって、親しみやすく、分かりやすい議会だよりを目指して常に成長してまいります。

議会広報調査特別委員会

〔委員長〕川口和代 〔副委員長〕吉久俊介

〔委員〕大野鎮司 高田浩司 平岡清樹 向井哲哉 森川建司



おおの委員